

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年11月29日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年11月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【3号機起動変圧器(A)絶縁油抜き取り準備作業中におけるトレーラ積載式タンク水抜き用配管出口からの油の滴下について】 当社社員が、3号機起動変圧器(A)の絶縁油抜き取り作業に伴う準備作業中、トレーラ積載式タンク水抜き用配管出口より油が滴下していることを確認。 現場を確認したところ、トレーラの移動ルートに滴下がないことから、移動後にタンクの上部にあるマンホールの蓋を開放した時に油が、水抜き用の配管を通り、水に混ざり滴下したものと推定。 滴下した油分を含んだ水の清掃を実施するとともに、水抜き用配管出口に養生を行い、滴下が停止したことを確認。 本件について、双葉消防本部より、「危険物の漏えい事象ではない」と判断された。 今後、マンホールの蓋を開放する時には、蓋の内側に付着した油の拭き取りを行う。</p>	GⅢ	11月25日